高松市やすらぎ苑等3件3施設の指定管理者候補者の選定結果について

高松市やすらぎ苑等3件3施設の公募に係る指定管理者候補者を選定するに当たり、高松市公の施設指定管理者選定委員会(以下「選定委員会」という。)において、施設ごとに申請団体から提出された実施計画書等の申請書類及びプレゼンテーションを基に、厳正な審査が行なわれ、次のとおり、指定管理者の「候補」が選定されました。

今後、令和4年12月市議会定例会の議決を経て、正式に指定することとなります。

1 対象施設

No	施設の名称	施設所管課	指定期間	公・非
1	高松市やすらぎ苑	市民やすらぎ課	R5.4.1～R10.3.31	公募
2	高松市屋島ファミリーホーム (母子生活支援施設)	こども女性相談課		
3	高松国分寺ホール	文化芸術振興課		

2 選定までの経過

年月日	経過項目	審査内容等
令和4年5月24日	第2回選定委員会	公募の募集要項(基本的事項)
令和4年7月7日	第3回選定委員会	公募2施設実地調査 ※ 現地において、施設の内容について説明を受け、質疑応答を実施
令和4年8月29日	第4回選定委員会	公募施設3件3施設の指定管理者申請団体のプレゼンテーションを実施
令和4年10月4日	第5回選定委員会	指定管理者候補者の選定

3 審査基準等

審査基準	審査の観点
1 基本的事項	施設の管理運営に対する考え方・基準
2 平等な利用を確保できるものであること	利用者の平等な利用の確保
3 施設の効用を最大限に発揮するものであること	(1)施設の設置目的に適した事業内容となっているか
	(2)利用者に対するサービスの向上
	(3)利用促進、利用者増への取組
	(4)その他新規、斬新な提案の有無
4 安定して管理を行う能力があること(又は確保できる見込みがあること)	(1)申請者の実績
	(2)人的能力(管理運営組織)

	(3)物的能力
	(4)申請者の安定性、信頼性
	(5)申請者の取組姿勢
	(6)指定管理業務計画(事業計画書)に記載された内容の実現性
5 施設の管理に係る経費の縮減が図れるものであること	(1)当該施設の管理運営に係る市の経費
	(2)経費縮減への取組

4 選定基準

選定基準は、利用者の平等な利用を確保できるもので、施設ごとに各委員の評価点の平均が100点満点中60点以上を得た者のうち、最も高い得点者を候補者とします。

5 各施設の審査結果

選定委員会における審査結果は、次のとおりです。

(1) 公募施設:高松市やすらぎ苑 (所管課:市民やすらぎ課)

(ア) 申請団体数

2団体

(イ) 選定結果及び評価

指定管理者候補者

法人・団体名 代表者氏名	所在地
株式会社五輪 代表取締役 宮本 岳司朗	富山県富山市奥田新町12番3号

評価(選定委員5名の平均点)

区分	申請団体1	申請団体2:株式会社五輪
評価	70.0	72.4

(ウ) 総評その他

「高松市やすらぎ苑」の指定管理者について、当選定委員会では、選定基準に適合した「株式会社五輪」を、指定管理者候補者として選定した。

同社は、当該施設の指定管理者として、平成20年度から適切に運営管理を行ってきた実績を有しており、施設の清潔さや利用者の利便性を考慮した取組などは、評価できる。

さらに、県内や四国管内で多くの受託実績を有しており、緊急時のバックアップ体制の充実や、火葬炉設備メーカーがグループ会社であり、設備維持管理が容易であることも、大きく評価できる。

今後も、大切な方の人生の終焉を見送る場所という施設の特性を踏まえ、利用者に対する細やかなサービス提供を期待する。

(2) 公募施設:高松市屋島ファミリーホーム(母子生活支援施設) (所管課:こども女性相談課)

(ア) 申請団体数

1団体

(イ) 選定結果及び評価

指定管理者候補者

法人・団体名 代表者氏名	所在地
社会福祉法人未知の会 理事長 野町 文枝	高松市春日町1287番地1

評価(選定委員5名の平均点)

区分	申請団体1:社会福祉法人未知の会
評価	67.6

(ウ) 総評その他

「高松市屋島ファミリーホーム(母子生活支援施設)」の指定管理者について、当選定委員会では、選定基準に適合した「社会福祉法人未知の会」を、指定管理者候補者として選定した。

同法人は、高度な専門知識が求められる業務内容であるにもかかわらず、これまで15年間にわたり、当該施設の指定管理者として管理運営を行ってきた実績を有しており、今後も利用者の視点に立った適切な業務遂行が期待できる。

また、スタッフが一丸となり、母子の生活環境や、入所児童の学習環境を整える工夫を行っており、前向きに努力をしている姿勢についても評価できる。

一方で、建物の大きさに対して入所者が少ないことや、施設の性質や老朽化等の課題もあり、厳しい収支状況が予想されるが、行政等と連携し、更なる工夫を凝らしながら、引き続き、適切な管理運営に努めていただきたい。

(3) 公募施設:高松国分寺ホール (所管課:文化芸術振興課)

(ア) 申請団体数

1団体

(イ) 選定結果及び評価

指定管理者候補者

法人・団体名 代表者氏名	所在地	
日本管財・JTBコミュニケーションデザイン共同事業体	(代表) 日本管財株式会社 代表取締役 福田 慎太郎	兵庫県西宮市六湛寺町9番16号
	株式会社JTBコミュニケーションデザイン 代表取締役 古野 浩樹	東京都港区芝三丁目23番1号

評価(選定委員5名の平均点)

区 分	申請団体1:日本管財・JTB コミュニケーションデザイン共同事業体
評 価	<u>70.5</u>

(ウ) 総評その他

「高松国分寺ホール」の指定管理者について、当選定委員会では、選定基準に適合した「日本管財・JTB コミュニケーションデザイン共同事業体」を、指定管理者候補者として選定した。

同事業体は、当該施設の開館時から指定管理者として適切な運営管理を行うとともに、ホール稼働率及び利用者数を向上させてきた実績を有している。

また、類似業務の実績も多数有しており、これまでの経験をいかした多彩な文化芸術振興事業計画のほか、地元雇用や地域との連携などにも配慮された提案がなされており、期待できる。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、利用者数は減少しているが、感染対策に留意しつつ、今後は、SNSの利用やキャッシュレス決済等のデジタルツールを活用するなど、利用者の利便性や満足度の向上に資する取組を積極的に検討し、利用促進に努めていただきたい。